

石井クリニック だより

第66号

医療法人 葦の会
石井クリニック
発行責任者 野口 英雄
編集責任者 佐藤 潤香
〒361-0037
埼玉県行田市大字下忍1089-1
TEL (048) 555-3519

持つべきものは友!

理事長 石井 義則

先月、大過なく満59歳になり、来年は還暦を迎えます。鏡に映る自分を見る度に「若い」を自覚するようになりました。開院後、全力疾走で医療に介護に関わり、気が付けばこの歳になっておりました。正に「光陰矢の如し」です。この失った「若さ」過ぎ去った「時間」の見返りに得たものは、様々な経験と知識でした。得たものをクリニックの患者さんや介護の利用者の皆さんに還元できるように日々努力をしております。そんなことを考えているのは、大学同期の友人も同じよう、年明けから二人の友人と盃を交わす機会がありました。一人は東京女子医大の眼科の教授の飯田知弘君(写真1)、もう一人は岩手医大の法医学教授の出羽厚二君(写真2)

です。



写真1



写真2

二人に共通するのは、2011年の東北での震災時に教授職として、その対応を先頭であったこと。

ことです。当時、飯田君は福島県立医大に在任中で、出羽君も現職でしたので当然と言えば当然です。立场上、多くのことは口にしません、いろいろ大変だったようです。飯田君は、海外出張からトンボ帰り、出羽君はその職責から、数多くの被害者の方々の対応をしたようです。現在震災の「風化」が懸念されているようですが、彼らを通して、私自身ももう一度震災を振り返りました。

ですが、そんな素振りは見せません。出羽君とは、盛岡のご自宅での家呑みでした。前沢牛や25cm超のカラスミをご馳走になりました。彼もマスコミには時々出演しますが、彼も若い人を育てる、この大切さを熱く語っております。

飯田君とは新潟の地酒の呑める都内某所で、お互いの苦労話に華を咲かせながら、かつ未来に向かう話も出来ました。私には無理ですが、大学人として「若い人(医師)を育てる」ことに情熱を持ち、熱く語っております。加齢黄斑変性症では、国内でもトップのDRでNHKを含め多くのTVにも出演しております!



写真3

今年の初日の出(写真3)を掲載します。丸墓山からのご来光です。この日の出の勢いで葦の会は本年度も上昇しようと思っております!

出走できなかつた東京マラソン

野口 英雄

2月25日は東京マラソン2018の日でした。話は遡ること去年の8月、幸運なことに僕は東京マラソンに2年連続で当選しました。

ここ最近、体力的にはきつくなってきています。が、やはり当選すると気持ちにはアガります。程なく出走料の振込を完了しました。

調子が変わだなど思ったのは10月、ラン後に右膝が腫れ、2日で軽快することを繰り返すようになります。そして11月17日、歩行にも支障がでてしまい寝返りも打てず睡眠に支障がでてしまいました。その後ランは全休止、年末には一旦落ち着いたので5kmからランを再開

したものの、1月20日、今度は左膝に水が溜まってしまいました。その後、結局東京マラソン2018はテレビ観戦と

なっていました。参加はできませんでしたが、膝水腫の痛み、寝られない辛さを、身をもって実感することができました。意味貴重な経験ができた。支払った参加料

の少しも元を取らないと、Tシャツだけはゲットしてきました。実は本稿執筆時まだまだ走れておらず、ランから自転車に転向しようか本気で検討中です。さて、テレビで観戦した東京マラソンでは男衾出身の設楽悠太選手が16年

ぶりの日本記録更新という快挙を成し遂げました。31kmから遅れだしたときはまた今回もダメか、と思いました。しかしその後、一人また一人と、この16年の間圧倒され続けてきたアフリカ勢の選手を抜いて順位を上げていく設楽選手の姿に興奮し、感動しました。世界の一流ランナーと真つ向勝負を挑み、圧倒した日本の若者の姿に大いに勇気付けられ、日本人の強さを再認識しました。今後また皆さんの若手がより良い記録を達成することを予感させる、日本の陸上界に風穴をあけた瞬間だったと思います。



日米整形外科学会 トランスパシフィックヒーロー報告③

医師 佐藤 潤香



写真1

（シンシナティ、オハイオ州）
シンシナティ大学は今回最も充実した研修内容を組んでくれていました。しかし手術見学（写真1）（ラボ見学とスケジュールが詰まっていた（長旅の疲れも重なり）居眠りする者が続出しました。見学した中でも小児医療センターは全米有数の規模（ベッド数なんと629）で医療機関としてのみならず研究機関としてもその規模の大きさを肌で実感しました。エクスカーションのほうも超豪華でオハイオ川クルーズは素晴らしい思い出になりました。研修医達が地元のスウルフード、シンシナティチリを食べに連れて行ってくれました。
（ミネアポリス、ミネソタ州）
一気に北上してミネアポリス（80年代に活躍した



写真2



写真3

ミュージシャン、プリンスの出身地で有名）にやってきました。旅行中運動不足解消に時々ランニングをしていたのですが、こまめくると涼しくて湿気も少なく大分走りやすくなります。ミネソタ大学は当院の石井理事長が留学されていた所です。当時の留学先のボスである先生が我々の発表を聞きに来てくれており声をかけていただきました（写真2）。ここでも船上クルーズ（写真3）、プロ野球チームミニソックスの試合観戦（医務室とロッカールームも見学）、クレー射撃体験、ホームパーティーとスタッフには大変な歓待をしていただき今回の旅の中で特に印象に残る訪問地となりました。

介護報酬の改定

介護課

「安心・安全で、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスを実現する」事を掲げ

①地域包括ケアシステムの推進

②自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現

③多様な人材の確保と生産性の向上

④介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保

を行うべく、改定が行われました。

当事業所に関わる内容（基本料金や加算）も一

部変更される点があります。通所リハビリでは、これまでも行っていた要支援の方へのリハマネジメントが加算として設定されるようになります。また、提供時間の区切りも変わります。

私達は、葦の会が理念とする温かみのある医療と介護を目指し、地域の皆様に愛される施設づくりを行って参ります。

ステップアップ

平成30年4月、介護

保険法改正・介護報酬改定施行となる。内容は盛り沢山な為、利用者様・ご家族に直接関係する項目のみお伝えしたい。

目的のみお伝えしたい。

①2割負担者のうち特に所得の高い層の負担割合者を3割とする。

②新たな介護保険施設「介護医療院」、「共生型サービス」が創設となる。

③入院時は、入院先医療機関に担当ケアマネの氏名を伝える。

④通所サービスの基本報酬単価は2時間ごとから1時間ごとに変わる。

今回の介護報酬改定で基本報酬の値下げが多くなる一方、加算の値上げ・新たな加算が生じる。

不明な点は担当ケアマネにお問い合わせ下さい。今後もケアマネとして利用者様・ご家族に寄り添い支援を続けたい。

医事課よりお知らせ

平成30年度診療報酬改定により、平成30年4月1日から「再診料」をはじめとする点数改正があります。

一部窓口負担が変更になりますので、今までとお会計が異なる場合があります。何か金額や領収書の内容で、ご不明な点がありましたら、医事課へ受付スタッフまでお尋ねください。



行田医師会 優良従業員表彰式 福田めぐみ・大竹利加子

去る平成30年2月21日（水）熊谷市のホテル・ガーデンパレスにて行田市医師会による優良従業員表彰式がありました。

今回、医療法人葦の会の代表として石井クリニク・看護課より福田めぐみ、笑顔いっぱい・シヨートステイより介護福祉士の大竹利加子の2名が選ばれました。2人とも表彰されるのは数年ぶりで緊張しましたが、嬉しかったです。

今後も皆様に質の良い医療と介護を提供していきます。ご来院・ご利用の際はお気軽にお声がけ下さい。



お料理もう一品 栄養・給食係

春野菜と牛肉の炒め物



■材料 (2人分)

- 牛肉 ……………150 g
- キャベツ ……………150 g
- 筍(水煮) ……………100 g
- サラダ油 ……………適量

【下味】

- 酒 ……………大さじ1
- 醤油大さじ ……………1/2
- 片栗粉 ……………小さじ1/2

【合わせ調味料】

- 醤油 ……………大さじ1/2
- 酒 ……………大さじ2
- 砂糖 ……………大さじ1/2
- オイスターソース ……………大さじ1

■作り方

- ①牛肉に下味をつける。
- ②筍を3～4cmの薄切り、キャベツは一口大のざく切りにする。
- ③フライパンにサラダ油を熱して①の牛肉を炒める。火が通ったら取り出す。
- ④同じフライパンにサラダ油を足し、②を炒める。
- ⑤牛肉を戻し、合わせ調味料を入れ手早く炒める。

介護のレクリエーション

介護課 根岸孝子

皆様、4月と言えば新生活のスタートの時ですね。新しい出会いがありますか？シヨートステイでは、寝食を共にしているうちに、気の合う人に出会えたり、会話が増えたり、他の方のリハビリをする姿を見て自分も頑張ろうと前向きなれた。との声も聞かれます。

今回は午後の過ごし方としてレクリエーションを紹介したいと思います。日によって内容は違いますが、歌の合唱の時はこの歌の流行った時はこういう事をしていたとか、この歌は映画の主題歌で大勢の人が見に行つた等の話が広がります。トランプではやり方が

分らないと言っていた人がスタッフと一緒にやっている内に一番であがってしまったたりします。クロスワードパズルのときは全員でやりますので、「3人寄れば文殊の知恵」と申しますがそれよりも多い人数ですのでもちろん解けます。

その他にも紙芝居・すごろく・体を使う風船バレー・釣りゲーム等々30分～40分すぎします。この時間を楽しみにして、時間前からホールで、待っていて下さる利用者様もいらっしゃいます。交流の手伝いとなり、仲良くなるきっかけもなっています。もちろん自由参加です

ので無理はせず、今日は部屋でゆっくり過ごしたいという日もあるでしょう、それも結構です。どうぞご自身のリフレッシュに。家族の旅行や用事の間1人で留守番の不安な時に。退院後のまだ家での養療に不安な時に。アットホームなシヨートステイでの新しい出会いをお待ちしています。



外来担当表

		月	火	水	木	金	土	日(9時~11時)
午前	一診	石井	野口	交代	野口	石井	交代	交代
	二診	佐藤	石井		佐藤	佐藤	交代	
午後	一診	野口	*石井	交代	石井	野口		
	二診	佐藤	佐藤		野口	佐藤		

*毎月第2火曜日午後 スポーツ膝関節外来

☆受付時間 月曜～土曜 午前 8:30～12:00 午後 15:00～18:00(リハビリは14:00～) 日曜 午前 9:00～11:00

☆休診日 土・日曜の午後/祝日 ☆診療は手術により適宜変更することがあります。 医療法人 葦の会 石井クリニック TEL 048-555-3519

編集後記

うらかな季節を迎え皆様いかがお過ごしでしょうか。4月より、リハビリテーション科7名、介護部門1名の新入職員が入職します。新たな仲間を加え、また新しい気持ちで、クリニック全体を盛り上げて行きたいと思えます。